



ともに

平成 30 年 9 月 20 日

第 21 号

文責：緒方悠実子

※個人情報保護のため目的外使用を禁止します

～みんなの力が集結された文化祭～

15日（土）に文化祭がありました。学年や委員会、部活動や生徒会執行部、それぞれの発表を見て、いろいろなことを感じたのではないのでしょうか。1年生の発表は、ステージで発表をする人、パソコンを操作する人、インタビューの再現をする人、模造紙を作成する人、照明担当の人と、それぞれ役割がありました。自分の役割を責任を持って全うすることができていると感じました。32人が1つの作品を創り上げるために、真面目に取り組み、練習の成果を発揮することができました。みんなの力を感じました。文化祭に向けての体育館での練習もみんな協力して取り組み、時間の少ない中でしっかりと練習ができました。しかし課題もありました。今回文化祭ではステージで発表をするというゴールのために取り組みを進めてきました。1つのゴールに向けての各自やグループでの取り組み方を考えるということです。総合的な学習の時間の中では、グループでの話し合いの時間がたくさんありました。そこで話し合い、メモしたことが、今回の発表原稿に生かされているのでしょうか。中には、ファイルの中にきちんとプリントが挟まれていなくてメモしたものがなくなった、という人も少なくなかったと思います。小さなことを積み重ねていって1つのものを作ることは簡単ではありませんが、そういうことができると、勉強に向かう姿も変わってくるのではないのでしょうか。毎日の積み重ねを大切にしましょう。



保健委員会による動画での発表



図書委員会による課題図書を紹介



1年生学年発表 発表組



1年生学年発表 インタビューの再現組



生徒会執行部によるオープニング



人権作文「いじめについての私の考え」



1年生学年発表 パソコン操作組



1年生学年発表 模造紙作成組



小学1年生へ 「図書郵便」



総合文化部 全員でダンス



全校合唱「願いごとのもち腐れ」